

交通安全教室



秋の全国交通安全週間に合わせて、分校でも「交通安全教室」を実施しました。今回は人吉警察署五木駐在所の井上紘一様を講師として招聘し、研修会を開いていただきました。研修テーマは「自転車の安全利用について」でした。

自転車は車両として扱われており、守らなくてはならないルールがあること、高校生が絡む交通事故では自転車乗車中がとても多いこと等について詳しく知ることができました。五木分校には普段の登下校で最寄りのバス停まで自転車を利用している生徒も数名在籍しています。桑原旺大君（3年）は「自転車は自分の命を失うことも、人の命を奪うこともできてしまう乗り物であるということをしちんと理解できました。これからもルールを守って自転車に乗るようにしたいです。」、松村心君（3年）は「自転車に乗っているときにイヤホンで音楽を聴きながら運転したらいけないので、僕は絶対にイヤホンをつけて運転しない。」とコメントをしてくれました。自転車を利用する機会が多い高校生にとっては学びの多い講演会となりました。井上様、ご多忙中に誠にありがとうございました。



五木分校ニュース

熊本県立人吉高等学校

第206号
平成30年10月
編集発行
熊本県立人吉高等学校
五木分校

TSプランで 芸術活動



↑ ストーンアート



→ スプレーアート

TSプラン（総合的な学習の時間）で芸術の秋に因み、ストーンアートとスプレーアートにチャレンジしようと計画しています。10月11日（木）はストーンアートの素材となる石を探しに五木小川の河原へ行きました。

あいにくの小雨の中ではありませんでしたが、探検気分で行きながら全校生徒で出かけ、ヤマメや鹿、人物像のほか「細長い石で新幹線」や「ドラえもん」など、各自でイメージを膨らませながら気に入った石を採取しました。今回は数名の職員による試作品を紹介いたします。次回の授業は11月に予定されていますので、生徒の作品は次回紹介したいと思います。



タッチ 運動

秋の全国交通安全週間

生徒会長の内谷武留君（2年）は、「僕たちがこのような活動に参加したことで、人吉球磨地区を走る運転手の方の安全運転への意識が高まったり、五木村やこの地域での交通事故が減ったりすることに繋がってくれば良いなと思いました。」とニコリと爽やかな笑顔で答えてくれたのが印象的でした。



ストレス対処教育（人権教育）

いじめや不登校等を未然に防止するためには、その背景にあるストレスに適切に対処できる力をはぐくむことが大切だと言われており、熊本県では平成27年度からストレス対処教育の取り組みが勧められています。本校でも、「自分の考え方のクセを知ろう！周りの人の考え方を知ろう!!」をテーマに、スクールカウンセラーの宮地先生とグループワーク等を行いました。一つの出来事に対する解釈には色々な取り方があり、自分のせいでそうなったと受け止める人（自責）、〇〇さんが××したせいでそうなったと人のせいにする人（他責）、たまたまそうなったんだろうと考える人（無責）があり、すぐに結論を出すのではなく、一旦結論を保留にして自分がそう考えた証拠集めをしてみることも大切だと話がありました。

その後、自分の考え方のクセを知るために、18項目の質問に答えて考え方チャートを作ってみました。生徒からは、「自分は先読み思考で得点が高かった。色々確かめずに悪い予測をしてしまうのを気をつけたい。」「自分は結構自責タイプで自分を責めてしまうことがあるので、どう対処するかを考えていきたい。」等の感想が聞かれました。

宮地先生からは、先読み思考の傾向が強い人は多くの可能性があるのに確かめずに悪い予測を立ててしまう一方で、慎重に先のことを考えるからミスや失敗が少なかったりする側面もある、考え方のクセを自分の個性と捉え日頃の生活に生かしていくことが大切だと話されました。



11月行事予定

- 1日（木）あいさつ運動（～2日）
芸術鑑賞会（本校）
- 2日（金）月例集会
- 3日（土）バドミントン新人戦（個人）
- 4日（日）
- 13日（火）支援会議
いじめ対策委員会
- 14日（水）自動車学校説明会
(16:00～)
- 15日（木）租税教室（TS）
- 16日（金）消防火避難訓練（LHR）
- 19日（月）考查学習会・学習時間調査
- 23日（金）勤労感謝の日
- 26日（月）期末考査（～28日）
- 28日（水）ボランティア活動